

がん対策推進基本計画の進捗状況について



令和5年度第1回がん対策推進委員会

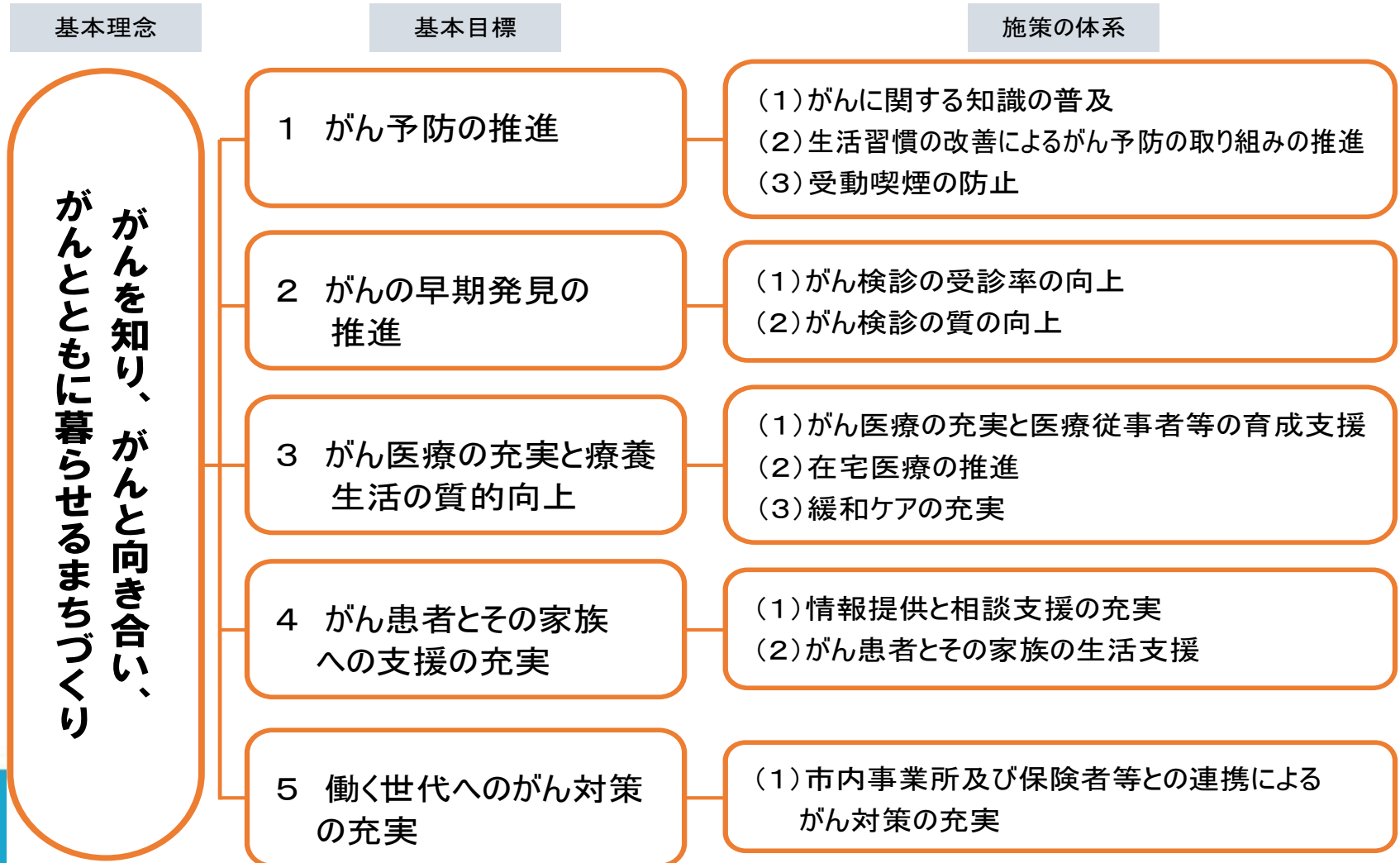
1. 大津市がん対策推進基本計画

(1) 関連計画と実施期間

		S59~H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31 (R元)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
国	法	対がん10カ年 総合戦略	がん対策基本法(H19.4.1施行 最終改正H28)																		
	計画		がん対策推進基本計画																		
			第1期				第2期				第3期				第4期						
県	計画		健康日本21(H12~)																		
			第1次				第2次				第3次										
	条例		滋賀県がん対策の推進に関する条例(H25.12.27施行)																		
	計画		滋賀県がん対策推進計画																		
			第1期				第2期				第3期				第4期						
(H15~) 滋賀県がん予防戦略		健康いきいき21 ~健康しが推進プラン~																			
	第1次				第2次				第3次												
	保健医療計画																				
	~第4次				第5次				第6次				第7次				第8次				
市	条例		大津市がん対策推進条例(H28.4.1施行)																		
	計画		大津市がん対策推進基本計画																		
			第1期 ※R3年度中間評価														第2期				
			健康おおつ21(H14~)																		
	第1次(H14~)				第2次				第3次												
	大津市保健医療基本計画																				
	第1期				第2期				第3期				第4期								

1. 大津市がん対策推進基本計画

(2) 計画の基本理念と体系図



2. がん対策推進基本計画の進捗状況について



(1) 令和4年度の活動結果

1-A すこやか相談所の啓発活動

(1) 健康教育

実施者	実施回数 (R4)	参加のべ人数 (R4)
すこやか 相談所	16回	216人



(2) 図書館との協力による啓発

図書館に特設展示スペースを設け、がん・生活習慣病・健康づくり関連図書等と、がん検診等啓発パンフレットを配置。



1-B 広報おおつ等による啓発

- 広報おおつ(2月1日号)での特集記事掲載
- メール、LINE配信を活用したがんの情報発信
- 大津市広報番組「光ルおおつ」での特集

放送日: 令和4年7月16日(土)

放送後、YouTubeチャンネルで配信。
ホームページにリンク掲載。

■ 生命保険会社と連携した啓発活動

連携協定を締結している明治安田生命保険相互会社及び第一生命保険株式会社と連携して啓発活動に取り組んでいる。

- ・市民や事業所にチラシを配布
- ・市役所市民ギャラリーにて啓発活動
(令和5年2月3日(金))

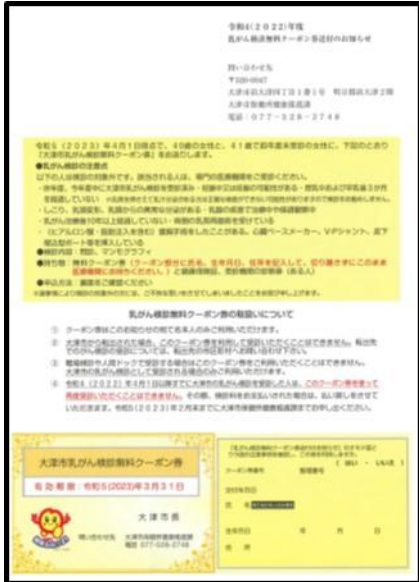


2 がんの早期発見の推進

2-A がん検診無料クーポン券・受診券の送付

R4年度送付延べ人数 145,601人

(内訳)	乳がん検診無料クーポン	3,875人			
	子宮頸がん検診無料クーポン	3,287人			
	大腸がん検診受診券付 肝炎ウイルス検診無料クーポン	22,095人			
	各種がん検診受診券	<table border="1"> <tr> <td>胃・大腸・肺</td> <td>20,227人</td> </tr> <tr> <td>女性がん(乳・子宮)</td> <td>96,117人</td> </tr> </table>	胃・大腸・肺	20,227人	女性がん(乳・子宮)
胃・大腸・肺	20,227人				
女性がん(乳・子宮)	96,117人				



2-B 大津市がん検診の受診率

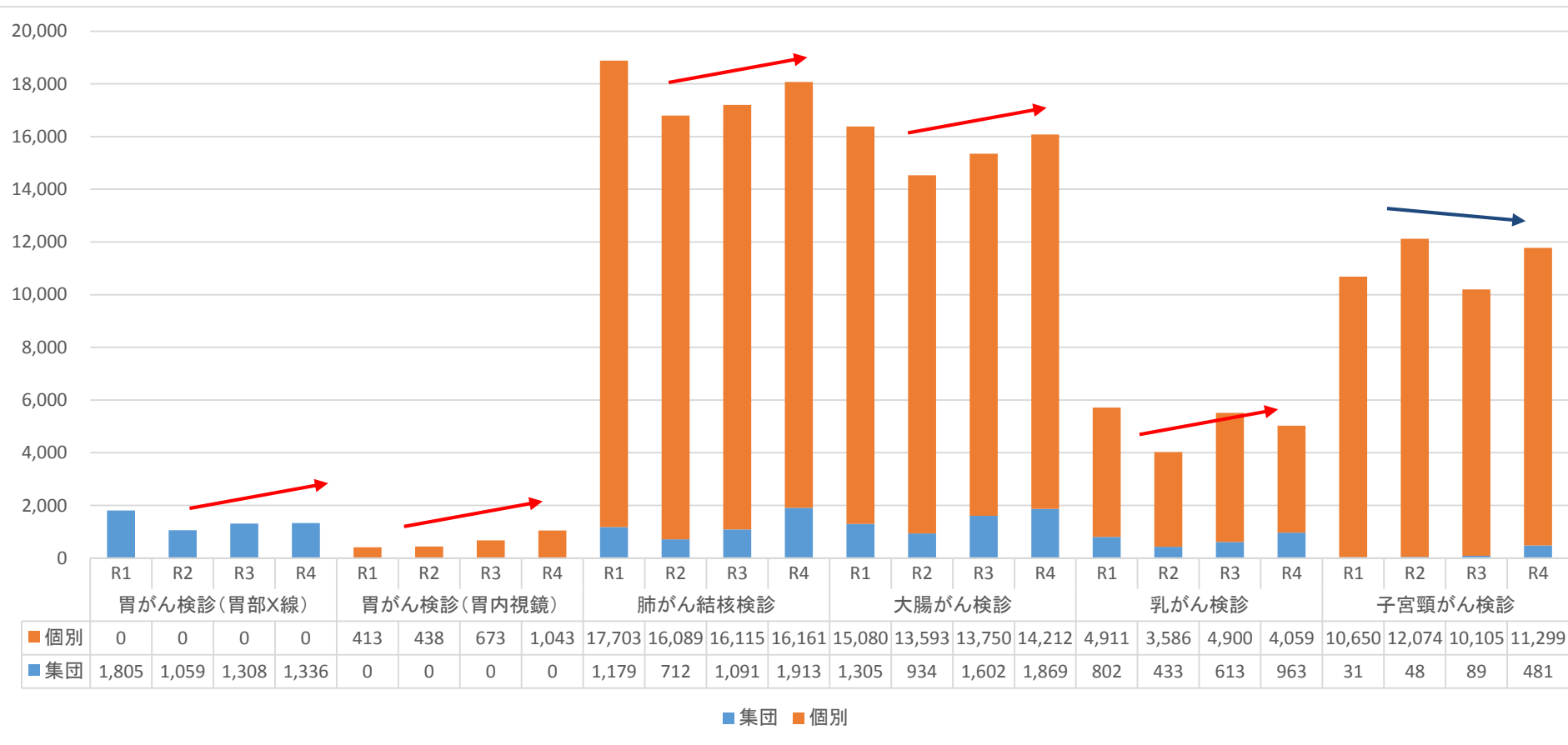
	計画策定時 (平成27年度)	令和4年度 (↑↓: 令和3年度との比較)	令和6年度 目標値
胃がん検診	4.8%	5.6%↑ (R3 4.8%)	8.1%
肺がん検診	17.7%	18.9%↑ (R3 17.3%)	26.9%
大腸がん検診	24.9%	19.3%↑ (R3 17.8%)	30.5%
乳がん検診	25.3%	31.5%↑ (R3 26.9%)	37.9%
子宮頸がん検診	34.4%	49.1%↓ (R3 49.3%)	46.5%

【備考】

- ・胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診の受診率には、大津市国保加入者の人間ドックを含む。
- ・子宮頸がん検診は20～69歳の受診率、その他の検診は40～69歳の受診率を算出したもの。

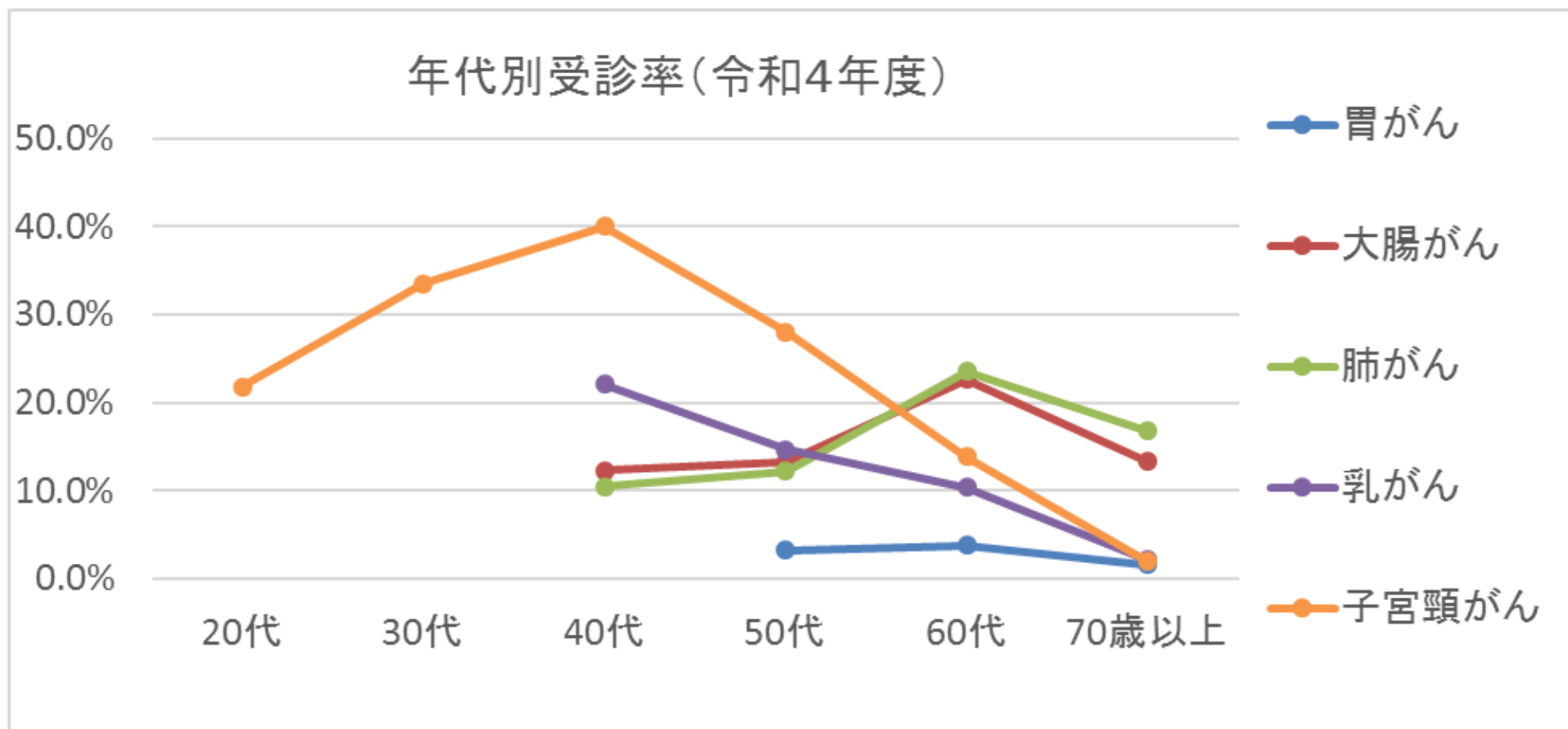
子宮頸がん検診を除き、対策型検診の受診率は前年度と比較して増加傾向にある。

令和元年度から令和4年度の 受診者数の推移(全年齢)



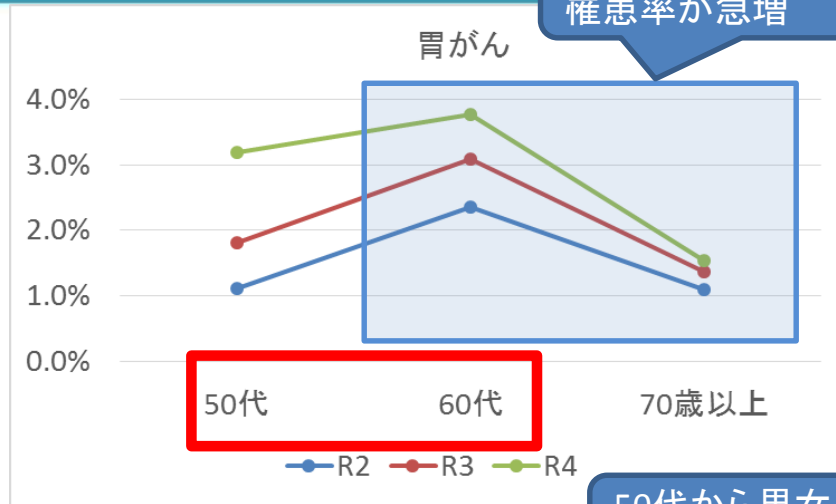
対象年齢を全年齢にした場合においても、受診率と同様の傾向にある。
また、集団検診による受診者数も増加しており、セット検診の充実や、土日開催を一定数確保したことによる効果と見られる。

年代別受診率の比較①



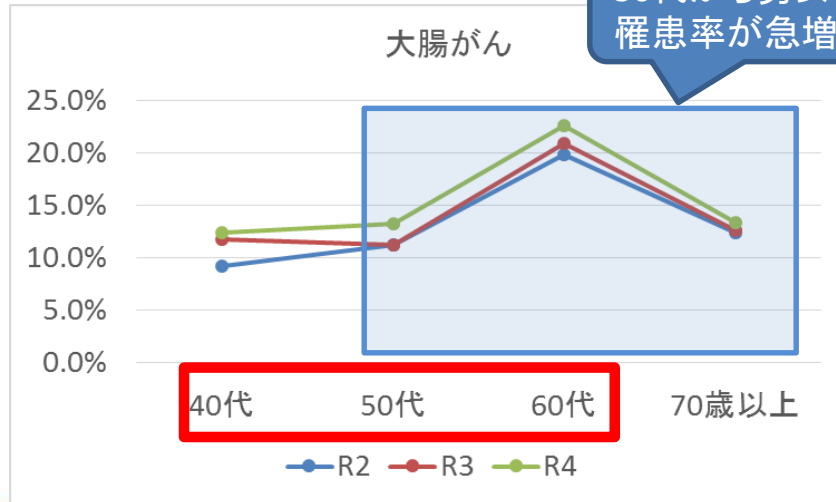
年代別受診率の比較②(胃、大腸、肺)

50代後半から特に男性の罹患率が急増

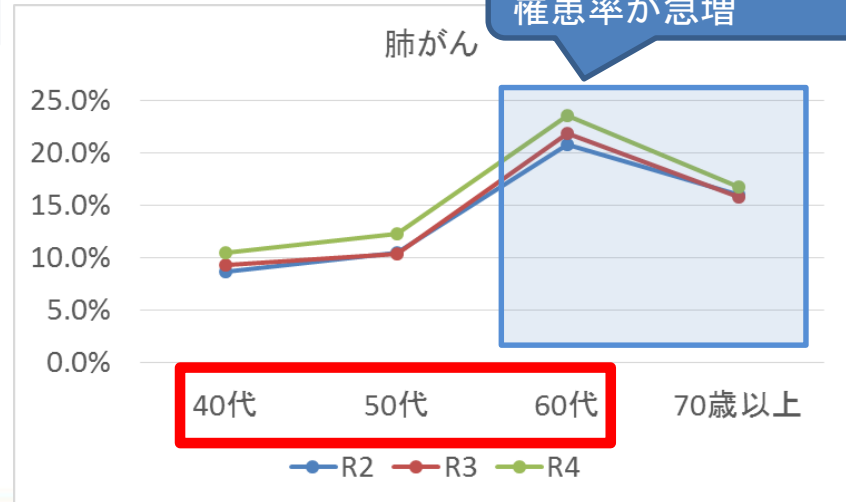


- ... 受診が特に推奨される年齢 (厚労省 がん検診指針)
- ... 罹患率が高くなる年齢層 (がん情報サービス)

50代から男女ともに罹患率が急増



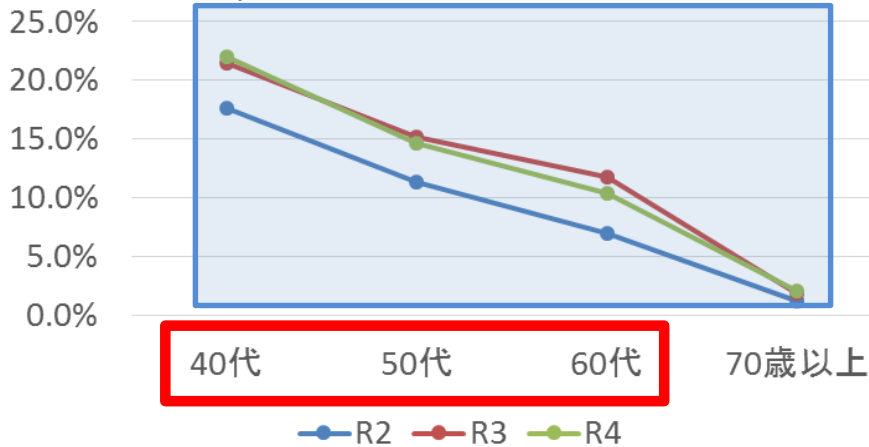
60代から特に男性の罹患率が急増



年代別受診率の比較③(乳、子宮)

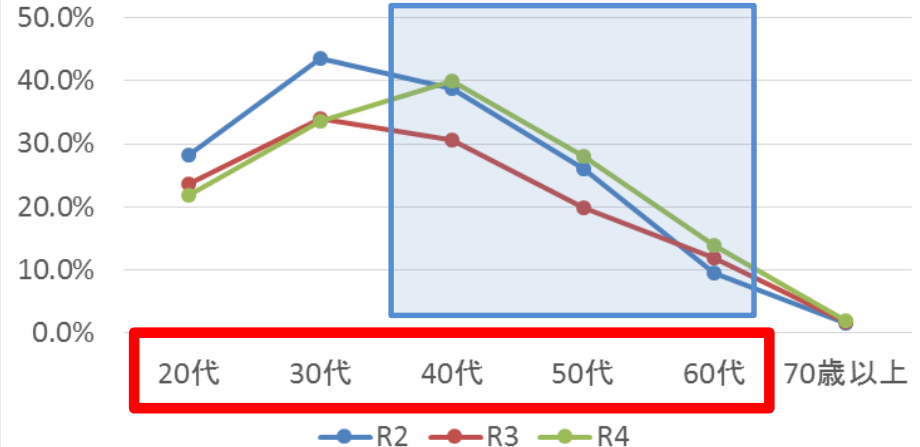
40歳を過ぎると罹患率急増。70歳を超えると徐々に低くなる

乳がん

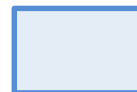


30代後半から50代にかけて罹患率が特に多い。60歳以降は徐々に低くなる。

子宮頸がん



・・・ 受診が特に推奨される年齢
(厚労省 がん検診指針)



・・・ 罹患率が高くなる年齢層
(がん情報サービス)

2-C 大津市がん検診の精密検査受診率

	計画策定時 (平成26年度)	令和3年度 (↑↓: 令和2年度との比較)	令和6年度 目標値
胃がん検診	89.8%	96.2% ↑ (R2 92.0%)	100%
肺がん検診	88.8%	95.8% ↓ (R2 97.0%)	100%
大腸がん検診	80.7%	89.3% ↓ (R2 89.9%)	100%
乳がん検診	94.6%	97.8% ↓ (R2 98.6%)	100%
子宮頸がん検診	91.1%	99.2% ↑ (R2 98.2%)	100%

【備考】・大津市が実施するがん検診のうち子宮頸がん検診は20～69歳、その他の検診は40～69歳の受診者の精密検査受診率である。

※胃がん検診、子宮頸がん検診においては、令和2年度より受診率が増加した。

3-A 大津市がんに関する情報サイト

市ホームページに「がんに関する情報サイト」を掲載しています

- ・がんの予防法
- ・がん検診の種類や費用
- ・がんの症状、治療方法や生活(仕事やさまざまな社会活動)との両立について
(前立腺がん検診等、対策型検診以外の内容が検索できるよう、「がん情報サービス」のリンクを掲載。)
- ・がんに関する相談窓口について
- ・がんにかかった方の体験談や談話の機会
- ・大津市がん患者のアピアランス支援事業助成金について
- ・介護保険の申請やサービスを知りたい
- ・在宅医療を支えてくれる薬局・薬剤師を知りたい
- ・お口のがんについて知りたい
- ・入浴着について

「大津市がんに関する情報サイト」
閲覧数(R4年度)

1,979件
(R3年度 1,324件)



3-B 在宅療養支援の推進

市民向けの啓発講座や、保健医療関係者の連携強化を目的とした会議・研修を開催しました。



(在宅療養・看取りの市民啓発講座の様子)

【開催回数】

在宅医療連携拠点会議	1回
訪問診療・訪問看護体制強化検討会	2回
多職種連携のための合同研修会	17回
在宅療養・看取りの市民啓発講座	10回



(多職種連携のための合同研修会の様子)

4-A 大津市がん患者のアピアランスケア支援事業

がん患者の皆さまの社会参加を応援し、療養生活の質がよりよいものになるようウィッグ(かつら)や帽子の購入経費の一部を助成する事業を平成30年10月から開始している。

【助成人数】

(人)

	平成30年度 (10月～)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	開始からの 累計
男性	4	5	0	7	4	20
女性	40	119	122	140	140	561
合計	44	124	122	147	144	581

【令和4年度 年齢区分別助成人数】

(人)

年齢(歳)	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	合計
人数	1	2	2	28	35	41	35	144

4-B サニタリーボックスの設置推進

サニタリー ボックス

尿漏れパッド等はペーパーに包んで
こちらに捨ててください。

※一般ごみは捨てないでください。



前立腺がんや膀胱がんの治療により、排泄障害や尿失禁及び頻尿といった症状が残ることがあり、おむつや尿漏れパッドを日常的に使用する男性が増加している。

誰もが安心して外出できる環境整備の一環として、使用済みのおむつや尿漏れパッドを廃棄するためのサニタリーボックスを男性用トイレに設置することとし、市の管理する各公共施設において順次設置を進めている。

4-C がんに関する相談件数

【大津市内病院のがん相談支援センター等における相談件数】

(件)

		策定時 (H28)	令和2年度	令和3年度	令和4年度
大津市内相談センター合計		1,250	989	902	1,127
内 訳	大津赤十字病院 【がん相談支援センター】	747	775	693	795
	滋賀医科大学医学部附属病院 【がん相談支援センター】	448	163	178	234
	市立大津市民病院 【患者相談支援室】	55	51	31	98

出典元：滋賀県がん診療連携協議会相談支援部会

各相談窓口における利用ニーズの把握及び更なる情報発信が必要である。

5-A TAC(Think About Cancer)キャンペーン

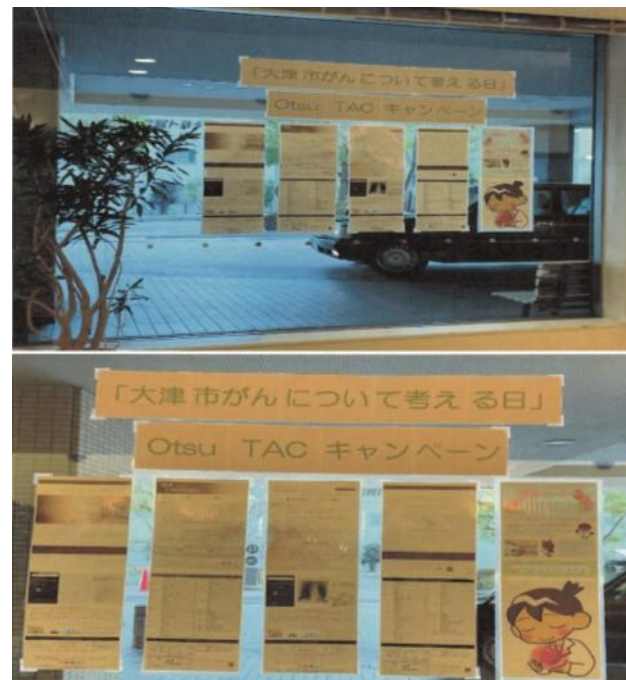
職場や家庭など色々な場面で、「がんについてみんなで考えてみよう！」という啓発期間を設定し、実践を呼びかけた

- 活動期間: 12月15日(木)～2月24日(金)
- 活動団体・機関など: 113団体
- 主な参加団体: 介護関係機関・市役所 等
- 啓発対象者数: 3,364人

※ホームページ、機関紙の閲覧者数は含まない。

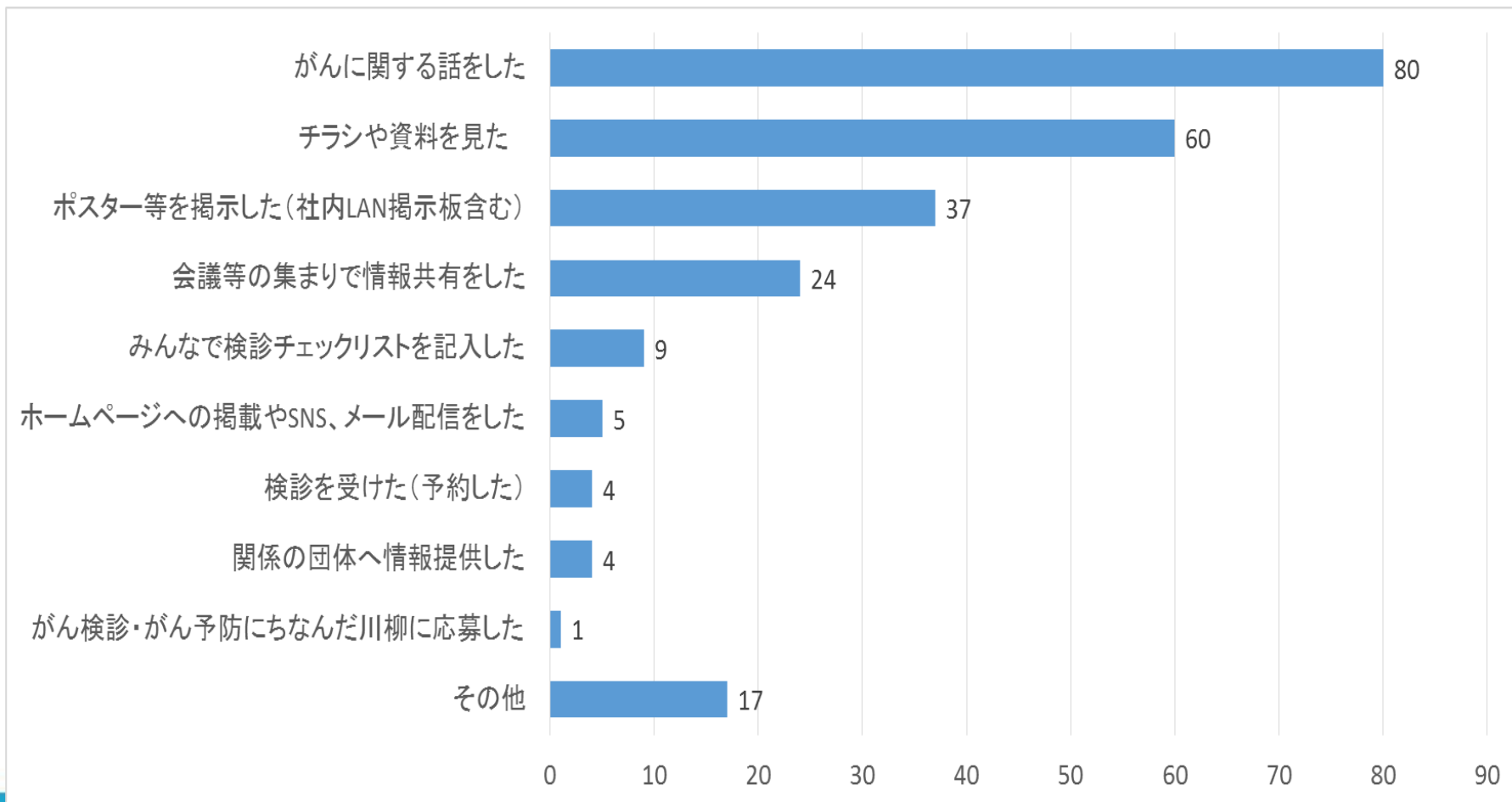
- 活動方法: 掲示板でのポスター掲示、団体の会議
介護関係機関における職場内啓発、
研修会、参加機関のホームページ、
機関紙への掲載、市役所関係所属における職場内啓発

【市立大津市民病院 院内掲示】



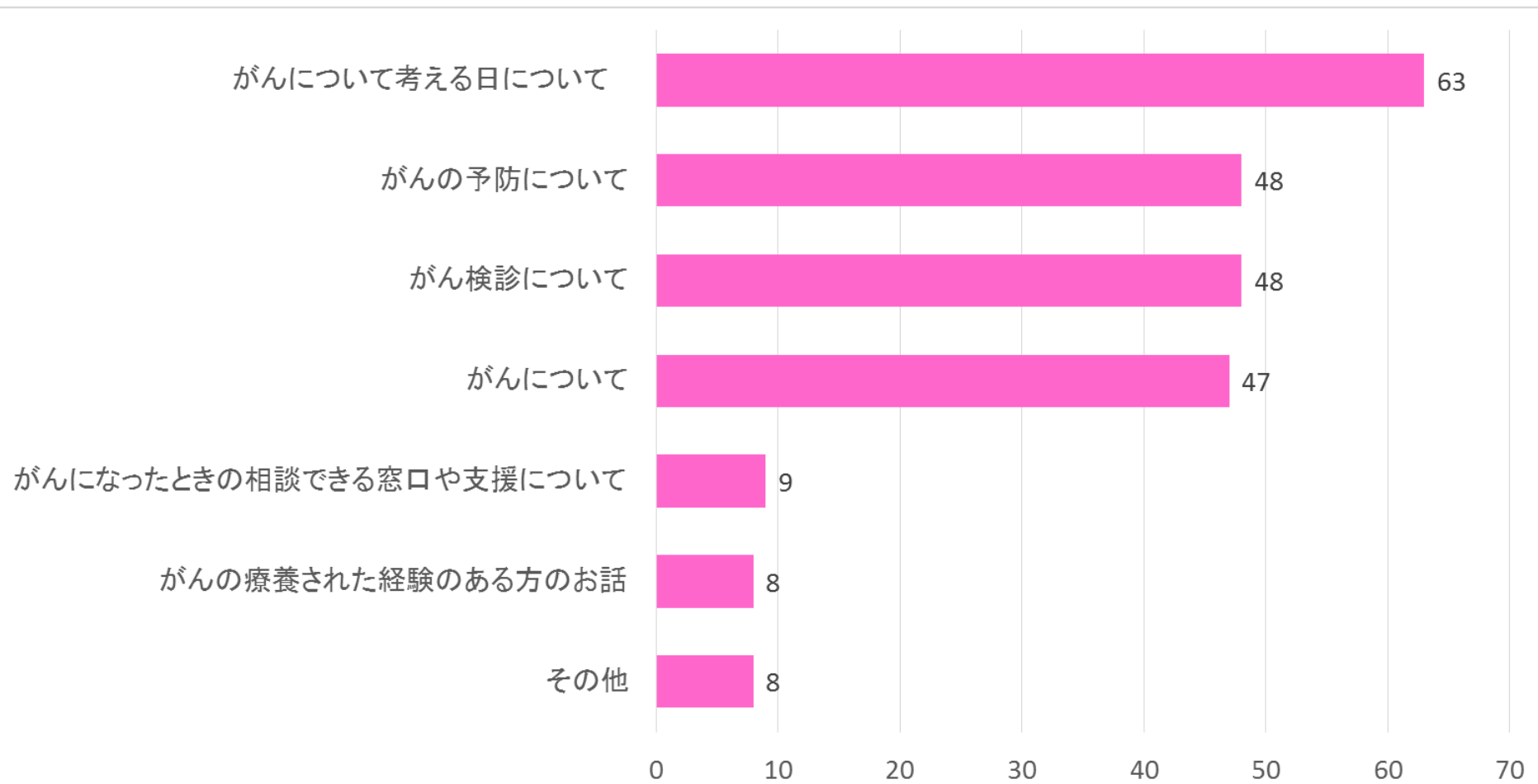
5-A TAC(Think About Cancer)キャンペーン

■ 参加機関の主な取り組み内容(件)※複数回答



5-A TAC(Think About Cancer)キャンペーン

■ 「がんに関する話をした」の具体的な内容(件)



5-A TAC(Think About Cancer)キャンペーン

■ 自由意見（一部抜粋）

- ・がん検診の受診率が上がらないことや、がんは未だ「不治の病」などといった、がんに関する誤った認識が根強く、必要以上に不安や恐怖を感じたり、がん患者やその家族への偏見につながったりすることから、がんの正しい知識について理解することが重要。
- ・普段がんについて意識することがない人でも、このような機会を通じて、情報を得たり、予防について理解を深めることができることは非常に意義のあることだと感じた。
- ・正常性バイアスのように「自分は大丈夫」「まだ大丈夫」と過少に評価するのではなく、今、できることを考え行動することが大切だと感じた。
- ・がんは早期発見で死を防ぐことができる。まず、大事なことは、気づくこと。日常生活の家族間でも、お互いの体調の異変に気づくことができればと思う。
- ・全ての病に言えることだが普段の生活習慣に気を付け、早期発見、早期治療できるよう、検診の受診に努めたい。
- ・がんで療養が必要になってから、周囲がサポートを当たり前に行える環境づくりが重要であると感じる。

5-B 民間企業との連携によるがん対策推進事業の実施

内容	事業所数
<p>1 小規模事業所におけるがん対策推進事業 (1) 小規模事業所の実態調査 ア アンケート調査 イ 関係機関への聞き取り調査</p>	<p>従業員10～49人の市内事業所（2,000事業所） 回答があった事業所（312事業所）</p>
<p>1 小規模事業所におけるがん対策推進事業 (2) がん患者支援に関する事業所への相談・指導 及び従業員に対するがん検診受診啓発</p>	<p>保健師の支援を希望した事業所 （50事業所）</p>
<p>2 就労環境整備支援事業</p>	<p>社会保険労務士の支援を 希望した事業所（11事業所）</p>
<p>3 がん対策就労環境整備奨励金の給付</p>	<p>がん検診受診率80%以上または 令和3年度から20%以上増加し、 取組を宣言した事業所</p> <p>R4年度 交付 (6事業所) R5年度 交付 (3事業所)</p>

4 働く世代のがん対策推進会議

働く世代と関わる関係機関13機関で委員を構成し、上記事業を含む、働く世代のがん対策に関する取組について協議。

がん対策推進委員会

大津市がん対策推進条例第20条に基づき、がん対策の推進に関する重要事項について調査および審議するため、がん対策推進委員会を設置している。

■通常年2回実施

(開催日)

①令和4年11月9日 ②令和5年2月17日

(内容)

令和3年度の活動報告及び中間評価を踏まえた取組に関する検討

●委員数

8名(任期:2年)

(委員構成)

保健医療関係3名、がん患者団体関係1名、学識経験者3名、
行政関係1名

(2) 現状と課題解決に向けた方向性

現状と課題解決に向けた方向性(1)

基本目標	現状	課題解決に向けた方向性
1 がん予防の推進	市民のがんに対する知識の普及が進んでいるが、知っている内容の数が増えていない。	<ul style="list-style-type: none">・感染を原因とするがんや、生活習慣など、普段から取り組めるがんの予防に関する知識の普及・学校、職域における啓発についての連携強化(外部講師による啓発、企業との連携など)・健康教育等の場における、生活習慣の改善によるがん予防についての正しい知識の普及と取組の推進・庁内連携等による受動喫煙防止対策のさらなる推進

現状と課題解決に向けた方向性(2)

基本目標	現状	課題解決に向けた方向性
2 がんの早期発見の推進	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、受診率が低下している。また、職域との連携による受診率向上が必要である。	<ul style="list-style-type: none">・がん検診の利便性の向上(受診機会の充実、情報発信など)・医療関係者、地域団体、保険者、事業者(特に中小企業)、産業保健の支援機関等との連携強化・がん検診の質の向上のため、全がん検診の精密検査受診率向上のための取り組み及び検診従事者の質の向上(従事者講習会や症例検討の実施)

現状と課題解決に向けた方向性(3)

基本目標	現状	課題解決に向けた方向性
3 がん医療の充実と療養生活の質的向上	人材確保は継続的な課題であり、がん対策の基盤の整備としての取り組みが必要。また、在宅医療の推進に向けて、医療ニーズが高い人への支援や、患者や家族の思いに沿うための環境整備が必要である。	<ul style="list-style-type: none">・継続的な人材確保に取り組む・安心して在宅療養が選択できるための訪問診療、訪問看護体制を強化し、がん専門看護師等と多職種との医療・介護連携を推進する・保健医療関係者と連携した緩和ケアに関する情報発信と市民や医療・介護関係者の理解の促進

現状と課題解決に向けた方向性(4)

基本目標	現状	課題解決に向けた方向性
4 がん患者とその家族への支援の充実	ピア・サポーター養成講座が継続的に開催され、活動する人が増加している。また、がん相談支援センター等における相談件数も増加している。患者や家族の生活を支えるため、仕事や社会活動の継続ができる体制強化が必要である。	<ul style="list-style-type: none">・がんに関する医療情報や、がん診療連携拠点病院等の相談窓口に関する情報にスムーズにアクセスできる環境整備・若い世代や、仕事や社会活動の継続に向けた支援に関する相談窓口やサービスについての情報収集及び発信

現状と課題解決に向けた方向性(5)

基本目標	現状	課題解決に向けた方向性
5 働く世代への がん対策の充実	がん予防や検診受診促進のために取り組みを行っている事業所や、がんに罹患した従業員が就労継続できる事業所の割合は増加しているが、「がん検診を実施していない事業所」も増加している。また、中小規模の事業所においては、がん検診の受診率が伸びていない状況にある。	<ul style="list-style-type: none">・中小企業におけるがん検診受診率の向上及び両立支援に関する取り組み支援の充実・がん検診受診率向上に向けた啓発及び両立支援の環境整備について、医療関係者、地域団体、保険者、企業(特に中小企業)、産業保健の支援機関等との連携強化

(3) 令和5年度の主な取組

令和5年度の主な取組

1 がん予防の推進

- 地域における啓発活動やメディア、SNSを活用した啓発等の実施
- 新型コロナ5類移行に伴う、健康教育等による啓発活動の更なる推進
- 受動喫煙防止対策の推進 ○「がんについて考える日」関連事業(市民フォーラム)
- 健康フェスティバルにおける啓発活動の再開
- HPVワクチン接種勧奨再開と連動した、検診受診に関する正しい知識の普及

2 がんの早期発見の推進

- 無料クーポン券や受診勧奨通知の送付 ○特定健診との同日実施の拡充
- 精度管理のための取組(協議会、従事者講習会)
- 乳がん・胃がん検診のネット予約の推進
- 「がんについて考える日」関連事業(5がんセット検診)

3 がん医療の充実と療養生活の質的向上

- 多職種連携推進のための活動の充実
- 訪問看護体制強化
- 在宅医療連携体制の強化

4 がん患者とその家族への支援の充実

- がん治療に伴う外見(アピアランス)ケアの情報を提供する機関の充実
- がんに関する情報提供(ホームページ等)の充実
- 公共施設の男性用トイレへのサンタリーボックス設置の推進

5 働く世代へのがん対策の充実

- 民間企業との連携によるがん対策推進事業の実施
- 市内事業所向けに実施するイベント開催時や、商工会議所会員向け会報誌送付時に、がん検診や両立支援の啓発 ○TACキャンペーン
- 保険者等との連携によるがん対策の充実(特定健診との同日実施)

<その他>

市民・事業所を対象としたがん対策に関する意識調査の実施

- ・現計画の評価及び課題抽出
- ・次期計画策定に向けた基礎データの収集

「大津市がんについて考える日」 市民フォーラム

知っておきたいがんのこと

2月4日は「大津市がんについて考える日」です。
日本人の2人に1人ががんになる今、がんの予防について考えてみませんか？

日時 令和6年2月18日(日)
13:30~15:30 (開場 13:00)

会場 大津市民会館 小ホール

講師 中川 恵一氏
(東京大学大学院医学系研究科
総合放射線腫瘍学講座 特任教授)



厚生労働省の「がん対策推進企業アクション」議長を15年間務めるとともに厚生労働省「がんの緩和ケアに係る部会」座長、「がん検診のあり方に関する検討会」委員、文部科学省「がん教育の在り方に関する検討会」委員を歴任。

また、「世界一受けたい授業」「あさイチ」等への出演や、「がんのひみつ」等著書を多数執筆。現在は、2014年4月より、日本経済新聞で「がん社会を診る」を毎週連載中。

参加費 無料

定員 200名

事前予約制

令和5年12月11日(月)~

電子申請サービスまたは電話、FAXで健康推進課へ。

※定員になり次第、受付を終了します。

※FAXでのお申込みは、裏面の申込書に必要事項をご記入の上、お送りください。



お申込み・問合せ

大津市保健所 健康推進課

大津市浜大津四丁目1番1号 明日都浜大津2階

TEL 077-528-2748

FAX 077-523-1110

電子申請のお申込み

はこちらから ↓



【関係団体等ブース設置予定】